

認知症フォーラム2025 9/21(日) 午後1時~午後4時 テクスピア大阪

参加無料

認知症フォーラム2025

予防と共生への挑戦

誰もがなり得る認知症を自分事として考えるフォーラムです。認知症の予防と認知症とともに生きることについて考えましょう！

※「予防」とは「認知症にならない」という意味ではなく、「認知症になるのを遅らせる」「認知症になっても進行を遅やかにする」という意味です。

日時：9月21日(日) 午後1時~4時
場所：テクスピア大阪

● 体験会【午後1時~2時】
インボディ測定など、体に触るも測定を体験しましょう。
※高齢者多数の参加は想定できません。

● 認知症予防ダンス披露【午後2時~】
出演：さるすべりダンスサークル、介護予防ボランティア ザ・ダンス まからんsisters

● 講演会【午後2時20分~4時】
「ダンスによる高齢者の認知・身体機能向上の効果」
講師：東京大学 特任研究員 宮崎 敦子 氏
「ものとともに生きる~過去から未来へ~」
講師：Buddy株式会社 磯野 竜也 氏

対象：市内在住または在勤の人
定員：300名(先着様)
申込：8月18日(月)から
電話または窓口にて
お申込みください。
※地域包括支援センター
☎21-0294
駐車場：会場にありますが無制限に
ありません。

詳しくは
こちら

共催：泉大津市役所 高齢介護課、泉大津市地域包括支援センター

認知症フォーラム2025 講師紹介

1. 認知症予防ダンス披露
泉大津市のシニアダンスチーム
さるすべりダンスサークル
介護予防ボランティア ザ・ダンス
泉大津市のシニアダンスグループ
まからんsisters

2. ダンスによる高齢者の認知・身体機能向上の効果
東京大学 特任研究員
宮崎 敦子 氏
脳と音楽の関係、ドラムを用いた認知症予防・改善プログラム開発などの研究を行っている医学博士。

3. ものとともに生きる~過去から未来へ~
Buddy株式会社 所長
磯野 竜也 氏
昭和レトロ家具を通して記憶を呼び起こすイベント「トキのコトヅリ」を各地で開催している介護特化型事業所理事長※
※転居や施設入所に伴う家財等の片づけを法律など専門的な知識を持ってコーディネートする

問合せ・申込先：泉大津市地域包括支援センター ☎21-0294
(住所) 東雲町9-15 (総合福祉センター内)

だれでもchallenge 11/2(日) 午前10時~正午 シーパspark

IN シーパspark 小松町1-55

演奏 ダンス

ゆかすノーザ センズーリ
入カアエ (認知症・介護相談) など

自分にチャレンジ だれでもchallenge

2025 11.2 SUN 10~12時

認知症になっても自分らしく、いろんなことにチャレンジしよう!

小雨決行/ 荒天中止
イベントに関するお問い合わせは 地域包括支援センターへ (右記の二次元コード) ☎ 21-0294

企画・運営：ローズガーデン事務局、Buddy株式会社、泉の家グループホームあひこ、デイサービスセンター、ケアプランセンターほいす、第一生命保険株式会社、ケアプランセンタータキ、リハビリセンター、リハビリGO泉大津、HPC法人会大津市和泉、泉大津市地域包括支援センター

この秋に開催されるイベントのお知らせです。ご興味のある方、ぜひご参加ください！お待ちしております。

まだまだ、暑さが続きますので水分補給や暑さ対策、忘れずにお過ごしください。



包括だより



東助松町 山本 茂さん (90歳)

Q. これまでの人生を振り返って。
A. 元々、大阪市内の造幣局の近くに住んでいました。戦時中は滋賀県へ疎開してました。その時は皆で雑魚寝してね、大変やった。
終戦後に泉大津に移り住み、東陽中学に行きました。それからタイル職人の父親を見習い、父の弟子が和歌山で仕事をしていたので、そこで3年ほど修行をしました。その時代も大変やったよ、なんせ後輩はみんな年上だから。無理して遊びましたわ(笑)
泉大津に帰ってきて、二十一歳で結婚しました。昭和五十二年からここで暮らしています。
バイクが好きでね。それこそ、いろんな場所、道に行ったなあ。仕事の合間の息抜きやね。



Q. 防犯委員、老人クラブの役員を歴任され、地域活動にご尽力いただきました。
A. 続けてこれたのはなんといっても皆さんの協力があってこそです。防犯は暮らしの安心に直結します。見回りや声掛けなど、できるだけ日常でかかわるようになってきました。この活動で感じたことは地域のつながりがあることで、防犯の効果は大きく高まるということです。今でも防犯委員に名前を連ねています。なかなかやめさせてくれませんわ!
老人クラブでも様々な場所、特に和歌山方面へ、皆と旅行に行きました。最初は1泊してすぐに帰るプランばかりやったけど、せっかく来たんやから遊んで帰ろうやって提案して、色んなところに立ち寄ることになりました。皆にも喜んでもらえて、楽しい時間を過ごせました。

編集後記
山本さんの話には、豪快な笑いと細やかな気遣いが同居しています。「適当にやっていき」という言葉は決して無責任ではなく、人生の達人が到達した境地なのかもしれません。貴重なお話ありがとうございました。



海南市 長久酒造にて

Q. 若い世代に一言。
適当にやっていき、肩ひじ張らず、時には身を任せる。「ケ・セラ・セラ」よ。なるようになるわ。